

# 症例募集要綱

## I グレーディング対象症例

“The Alexander Discipline”に基づいて治療を行った症例を提出してグレーディングを受けるものです。ゴールドシールとプラチナシールの2種類があります。

### \* 展示症例について

1. アレキサンダー研究会でグレーディングをする以上、提示する症例は The Alexander Discipline に基づいて治療を行っていることが最低条件となります。途中経過の口腔内写真のない症例や The Alexander Discipline で治療を行ったとは認められない症例は、グレーディング非対象とさせていただきますのでご了承ください。
2. 症例は、下記カテゴリーに分けて提出していただきます。
  1. Class I Ext
  2. Class I Non-Ext.
  3. Class II Ext.
  4. Class II Non-Ext.
  5. Class III Ext.
  6. Class III Non-Ext.
  7. Unusual(外科矯正、口蓋裂、多数歯欠損、埋伏歯牽引など特異な症例。あくまで初診時の状態でのカテゴライズであり、変則的な治療経過を経たということでは Unusual とはなりません。)

### ①ゴールドシールと AAA

症例を提出してグレーディングを受け、合格と認められた症例にはゴールドシールが授与されます。7カテゴリーすべてのゴールドシールを獲得すると、“The Alexander Achievement Award”(AAA)として認定されます。

### \* 症例展示の要件

症例展示マニュアル『症例展示の方法について』に準拠した術前資料、途中経過の口腔内写真(ステップ毎が望ましいが、最低1組は必須)、術後資料が揃っているもの。保定後の資料がある場合はそれも加えてください。治療が二段階に分かれるものは、第二段階治療開始時の資料も必要です。

シール対象症例でも途中経過の口腔内写真のないものはグレーディング非対象とさせていただきますので、ご注意ください。

### \* 展示用フォームと症例数について

Case presentation 用紙はページュのものを使用して下さい。1人2症例を限度とします。

既にゴールドシールを獲得したカテゴリーに入る症例はフォームの下端に赤線を引いて下さい。(合格してもゴールドシールの授与はありません)

### ②プラチナシールと AAAA (Progress Case Report)

Progress Case Report は、1994年より治療と症例報告の質を更に高める目的で開設された認定資格です。AAAを獲得された先生方に新たに挑戦していただく目標となるものとして設けられ、より高度の条件を満たす症例を提出していただくこととなります。これから矯正治療を開始する症例を予め診断した上で登録していただき、治療開始から終了するまでの経過を毎年の研究会で展示します。動的治療終了後にグレーディングを受け、合格と認められた症例にはプラチナシールが授与されます。7カテゴリーすべてのプラチナシールを獲得すると、“The Advanced Alexander Achievement Award”(AAAA)として認定されます。

### \* 応募資格

AAAとして認定を受けた先生を対象としています。

興味をお持ちの先生はAAA未認定であってもご参加頂けますが、AAA認定前に登録した症例はプラチナシ

ールの対象とはなりません。ゴールドシール未獲得のカテゴリーの場合はゴールドシールが授与されますが、ゴールドシール獲得済みのカテゴリーの場合はシールの授与はありませんのでご注意ください。

#### \* 登録する症例について

1. 治療開始日が登録日(研究会当日)から逆算して6ヶ月までの症例とします。
2. 登録できる症例数は、一人につき3症例までとし、1症例終了するごとに症例の追加が可能です。  
又、患者の都合で治療の継続が不可能となった場合は、新たに症例を追加登録していただけます。

#### \* 登録方法

研究会当日に、症例展示マニュアル『症例展示の方法について』に準拠した術前資料を提示した上、Case Summary Form および Case Report Form のコピーを提出していただきます。

#### \* 治療期間と途中経過の提示

動的治療は3年以内に終了することとします。3年以内に終了すると予想される症例を登録するようにしてください。3年を越える展示も歓迎いたしますが、プラチナシール獲得の権利は消滅いたします。但し、病気や留学などの特別な理由がある場合はこの限りではありません。

毎年の研究会例会で、術前資料を提示していただくと共に、治療の途中経過(少なくとも wire 交換毎)を示す口腔内写真(正面、左右側、上下咬合面)および archwire sequence を初診時資料と同様の方法でいっしょに提示していただきます。登録症例があるにもかかわらず、例会に参加いただけなかった場合や、症例をご展示いただけなかった場合、プラチナシール獲得の権利が消滅してしまいますのでご注意ください。ただし特別の理由のある方は個別に検討させていただきますので、世話人会までご連絡ください。

#### \* 展示用フォームについて

Case presentation 用紙はピンクのものを使用して下さい。

既にプラチナシールを獲得したカテゴリーに入る症例はフォームの下端に赤線を引いて下さい。(合格してもプラチナシールの授与はありません)

## II グレーディング非対象症例

### ① "Give Me Advices" (迷える仔ヒツジ大集合)

Give Me Advices は、入会后間もない先生や難症例に悩んでいる先生に、初診時・治療途中にかかわらず症例を展示し、いろいろな先生からアドバイスを受け、治療の参考にして頂くために2005年に開設されました。

#### \* 症例展示の要件

症例展示マニュアル『症例展示の方法について』に準拠した術前資料はすべてそろえて下さい。そのうえで症例の特徴を現す資料(正面セファロ、マウントした模型、顎運動記録など)を追加することはかまいません。治療途中の症例は、術前資料のほか可能な限りの途中経過の資料、および archwire sequence など治療経過を提示して下さい。

また治療途中の症例は The Alexander Discipline に基づいて治療を行っている症例に限ります。

症例のカテゴリー分類は必要ありません。

特にアドバイスが欲しいポイント、悩んでいるポイントがありましたら特記して下さい。

#### \* 注意事項

治療の責任はあくまでも担当医である先生です。当研究会はいかなる責任も負うものではありません。

得られたアドバイスを生かすも殺すも担当医次第です。

また提示された症例は、ラウンドテーブルディスカッションなどに使わせて頂くことがあります。

#### \* 展示用フォームについて

Case presentation 用紙はグリーンのものを使用して下さい。

### ②症例展示

グレーディングはありませんが、矯正学的に興味深い症例・自慢の症例など、ある程度自由に展示頂けます。

#### \* 症例展示の要件

“The Alexander Discipline”に基づいて治療を行ったもので、症例展示マニュアル『症例展示の方法について』に準拠することが望まれます。

症例の分類は、現行の「カテゴリー7つ」とします。

#### \* 展示用フォームについて

Case presentation 用紙はグリーンのものを使用して下さい。

## 展 示 方 法

#### \* 症例展示ファイル \*

“コクヨ クリアブック 40ポケット 横入れ ダークグレー” 商品番号 “ラ-820DM”

近隣の文房具店に御注文いただく場合は、上記商品名、商品番号をお伝えください。

ネット通販される場合は、“かうねっと”では注文可能ですが、“アスクル”、“オフィスデポ”では通常注文はできないようです。(取り寄せなら可能かもしれません)。また、“楽天市場”、“ヤフーショッピング”では商品番号“ラ-820DM”で検索していただきますと、取扱店が検索可能です。

いろいろなファイルがありますと、展示症例の統一性が失われ、グレーディングに時間を要してしまいますので、**症例展示ファイルは必ず上記のものをご使用ください。**

#### \* 症例展示用紙 \*

症例展示に用いる用紙の購入先です。他にもあるかもしれませんが、ここからはサンプルセットを購入し、確認しました。

ペーパーミツヤマ

〒507-0835 岐阜県多治見市錦町2-6

TEL:0572-22-0117 FAX:0572-56-5354

楽天市場からの購入が容易ですが、ネット環境のない方は電話で問い合わせてください。

<http://item.rakuten.co.jp/paper-m/c/0000000330/>

色上質紙 厚口 A4

Case Presentation(グレーディング希望) … 肌

Case Presentation(グレーディング不要) … うぐいす

Case Presentation(Progress Case Report) … さくら

Case Report … レモン

Case Summary … 浅黄

それぞれ50枚211円(税込)、または500枚1169円(税込)で、他に送料がかかります。

症例展示用フォーマットを本研究会ホームページ([http://adiscj.com/?page\\_id=27](http://adiscj.com/?page_id=27))よりダウンロードしてお使いください。

メールによるフォーマットの送付を希望される方、手書きの用紙を希望される方、写真台紙を希望される方は、同封の申込書で事務局に御請求ください。ダウンロードもメールによる受信も不可能な方は、手書きの用紙をご使用ください。

#### \* 症例展示マニュアル \*

症例展示マニュアルが本研究会ホームページ([http://adiscj.com/?page\\_id=27](http://adiscj.com/?page_id=27))よりダウンロード可能となりました。ダウンロード不可能な方は同封の申込書で御請求ください。

アレキサンダー研究会 世話人会より 《症例展示についての注意事項》 2003年4月 追記

アレキサンダー研究会では、症例展示の方法が決められております。

基本的なルールをお守り下さいますようご協力お願いいたします。

#### 1) カテゴリーの分類について

・骨格系ではなく、第一大臼歯の関係で分類いたします。左右の臼歯関係が異なる場合は、骨格系を含め総合的に判断していただきますが、これは例えば、“明かなⅢ級カテゴリーだが、上顎乳歯の早期脱落により片側の臼歯関係がⅠ級になってしまった場合”等の救済措置ですので、“明かなⅠ級カテゴリーだが、下顎乳歯の早期脱落により片側の臼歯関係がⅢ級になってしまった場合”等であってもⅢ級カテゴリーにはなりません。

判断しにくい症例は世話人へご相談ください。

研究会会員らの指摘によりカテゴリーを変更させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

・“Unusual” case については、どのような Unusual であるかが判るように“Unusual”にマークし、その横に手書きでフォームに記載して下さい。

Ex. Impacted teeth, Surgery, Cleft, Missing teeth, Asymmetry etc.

#### 2) 写真について

・パソコンで出力する場合、出来るだけ従来の規格に沿ったレイアウトに合わせて下さい。

・写真台紙がない場合は台紙なしでもかまいません。ただし、出来るだけ従来の規格に沿ったレイアウトに合わせて下さい。

#### 3) トレースについて

・白い紙に色分けしてトレースを書き写し、ファイルに入れますが、オリジナルのトレースをセファロフィルムに添付しておいて下さい。

・重ね合わせは極力正確に。パソコンで出力した物は分かりにくい場合がありますので、その場合は手書きのものをご使用ください。